

家畜衛生情報



千葉県で高病原性鳥インフルエンザ発生！(50例目)

令和3年2月15日に千葉県匝瑳市で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。千葉県では、今シーズン11例目となります。

所在地	千葉県 匝瑳市 (今シーズン国内 50 例目)
飼養状況	育雛 (約 3.9 万羽)
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月14日、千葉県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、当該農場への立入検査を実施。 ・ 同日、当該鶏についてインフルエンザ簡易検査を実施し陽性。 ・ 2月15日、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

徳島県及び茨城県の死亡野鳥で高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陽性(野鳥国内46、47例目)

回収地点	徳島県美馬郡つるぎ町 (野鳥国内 46 例目)
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月29日(金) 徳島県美馬郡つるぎ町でマガモ1羽の死亡個体を回収 ・ 2月4日(木) 国立環境研究所で遺伝子検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応。回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化 ・ 2月11日(木) 鳥取大学が確定検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出

回収地点	茨城県潮来市 (野鳥国内 47 例目)
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月1日(月) 茨城県潮来市でコブハクチョウ1羽の死亡個体を回収 ・ 2月4日(木) 国立環境研究所で遺伝子検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応。回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化。 ・ 2月12日(金) 農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門が確定検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出

常に家きんの健康状態を把握するとともに、異常を確認した場合には、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に届け出てください！

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁家畜防疫対策室	026-235-7232